

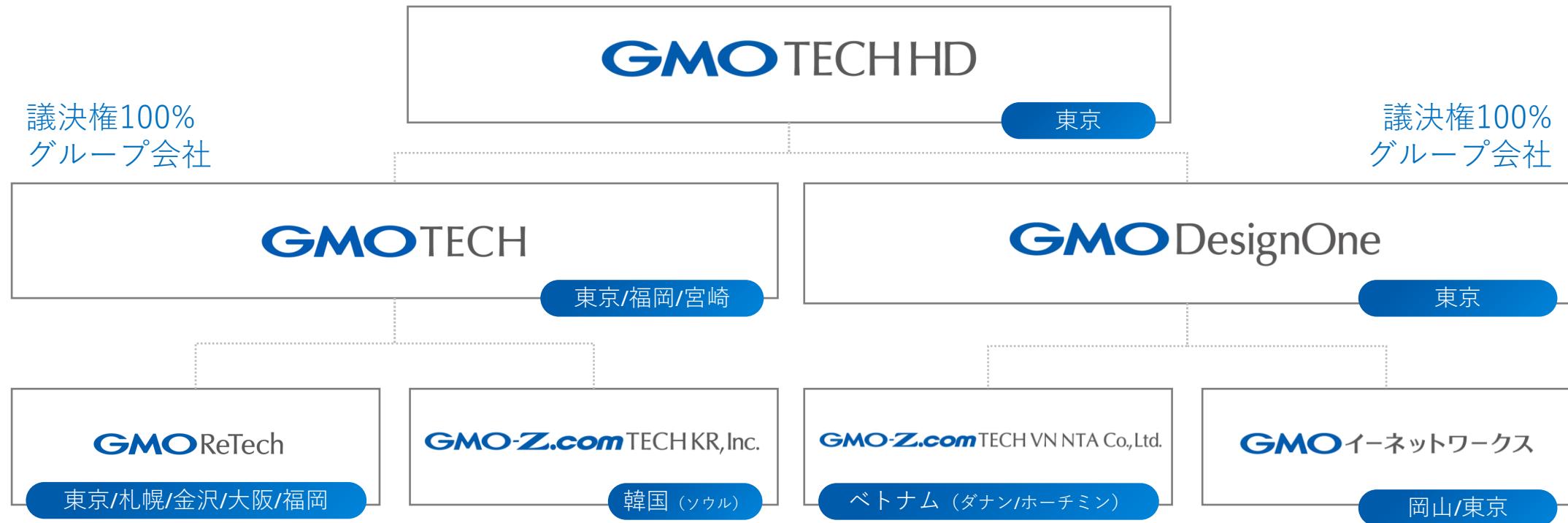
2025年12月期

通期決算説明資料

GMO TECHホールディングス株式会社

会社概要

2025年10月1日、GMO TECHとデザインワン・ジャパンが経営統合し、
GMO TECHホールディングスが新規上場（415A）



対象期間について

経営統合に伴い、2025年の連結PLは以下の色付き部分を対象期間としています

	対象期間	1Q	2Q	3Q	4Q
GMO TECH HD	3ヶ月				10~12月
GMO TECH GMO ReTech GMO-Z.com TECH KR, Inc.	12ヶ月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
GMO DesignOne GMO イーネットワークス GMO-Z.com TECH VN NTA Co, Ltd.	4ヶ月※				2025年 9~12月 ※

※ 8月決算のため、残りの4ヶ月を取込み

主要サービス

検索エンジン対策 (SEM)

- ・検索エンジン集客支援事業
- ・MEO対策（業界No.1）

GMO TECH

メディア

- ・口コミメディア
- ・店舗集客

GMO DesignOne
GMO TECH

アフィリエイト広告

- ・成果報酬型広告
- ・スマホアプリ広告を中心

GMO TECH
GMO-Z.com TECH KR, Inc.

不動産テック

- ・不動産管理会社向けDX SaaS

GMO ReTech

主要サービス／検索対策サービス

検索エンジン経由で店舗へ送客するビジネス

GMO TECH



MEO Dash!
by GMO

Googleマップ検索で
上位表示を実現

SEO Dash!
by GMO

自然検索の上位表示

MEO Dashboard
by GMO

多店舗向けの
店舗管理ツール

運用型広告

検索エンジンの
有料広告の運用

主要サービス／アフィリエイト広告

アプリ利用を成果指標とした、成果報酬型の広告事業

GMO TECH



主要サービス／検索対策サービス

不動産管理会社の業務効率化（DX）を実現するSaaS製品を提供

GMO ReTech



オーナーアプリ／WEB

オーナー向け業務の効率化

オーナーCRM／WEB

不動産オーナーの管理ツール

入居者アプリ／WEB

入居者向け業務の効率化

主要サービス／メディア事業

口コミで店舗に集客するメディア

GMO DesignOne



- 01 ハイライト
- 02 結論と要約
- 03 ストック型収益事業の拡大
- 04 2025年通期決算概要
- 05 サービス別概況
- 06 業績予想
- 07 総括

01

ハイライト

Highlights

ハイライト

前期レビュー

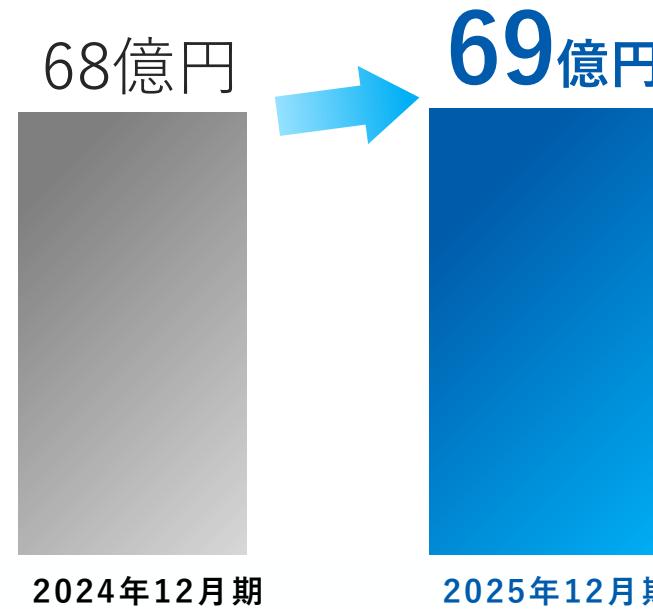
当期予想

株主還元

前期レビュー① 売上高と営業利益

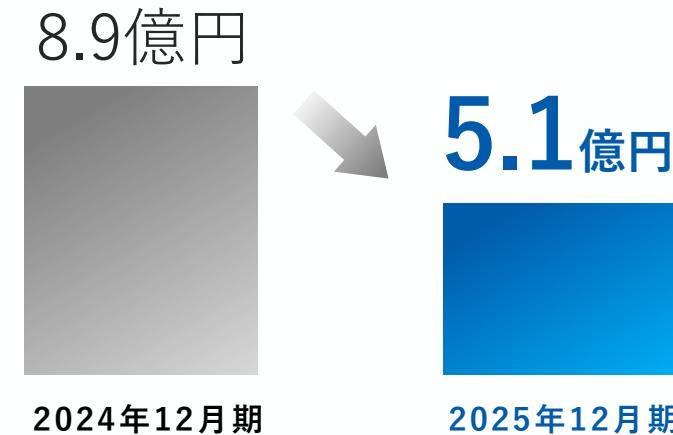
売上高

+0.8%



営業利益

-42.2%



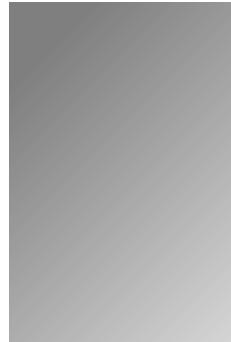
前期レビュー② 業績予想との差異

- MEOサービスと不動産テックのストック収益が伸長
- アフィリエイトサービスの回復遅れをカバー

売上高

-5.2%

73億円



69億円



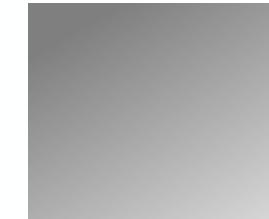
業績予想

実績

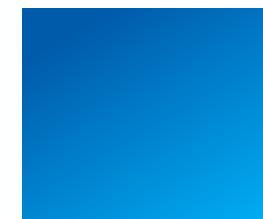
営業利益

-1.9%

5.3億円



5.1億円



業績予想

実績

前期レビュー③ 業績予想との差異

- 繰延税金資産追加計上と賃上げ促進税制適用により、純利益は予想を超過

経常利益

-2.4%

4.9億円



4.7億円



純利益

+6.6%

14.4億円



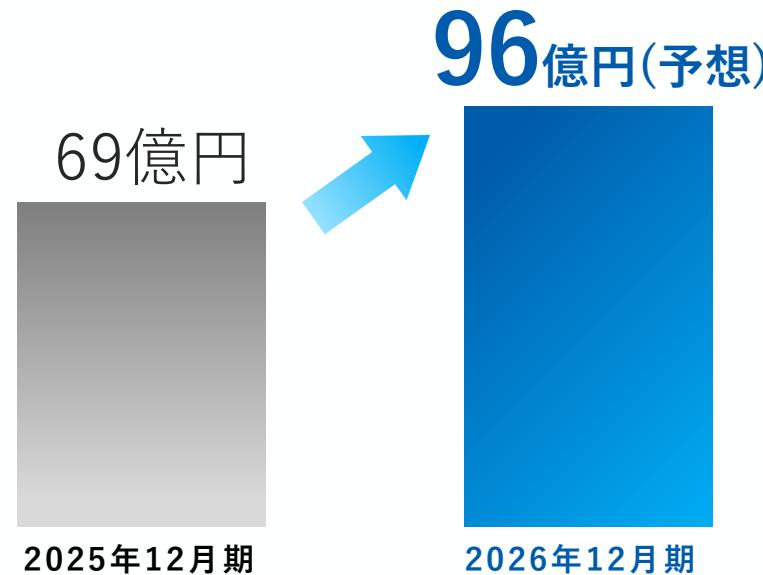
15.3億円



当期予想 売上高と営業利益

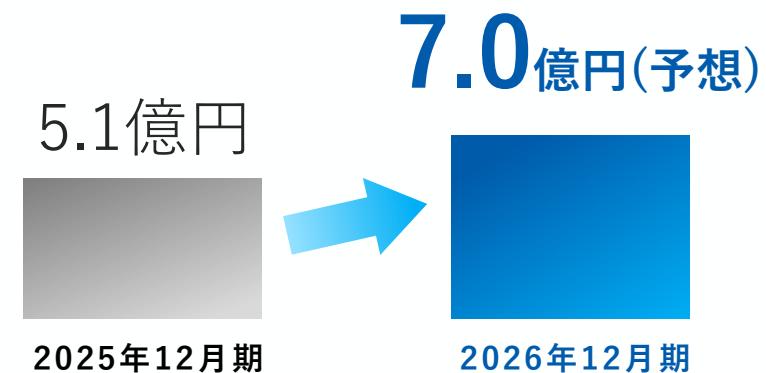
売上高

+38.7%



営業利益

+34.7%



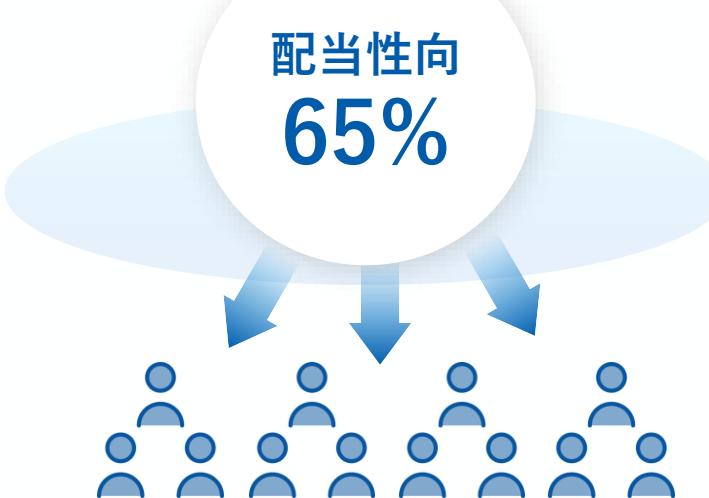
株主還元の強化① 2025年12月期配当額

- 配当性向50% → **65%**
- 負ののれんを5年均等で配当対象に → **1年当たり1.4億円の増配**

配当性向 65%

GMO TECH HD

配当性向
65%



一株あたりの配当金

2025年12月期
246.60円/株

※ 負ののれんは、2025年12月期以降5年均等で配当対象とするため、純利益からは除いて計算します

株主還元の強化② 2026年12月期配当額

- **純利益 + 2.2億円** (負ののれん 5 年均等の 1 年分) に配当性向**65%**
- 積極的な株主還元を継続

配当性向 65%

純利益

+

2.2億円

負ののれん1/5年分

×65%

一株あたりの配当金（予想）

2026年12月期

276.50円/株

前期比 +12.1%

02

結論と要約

Conclusion and Summary

結論と要約 | 決算サマリ (連結)

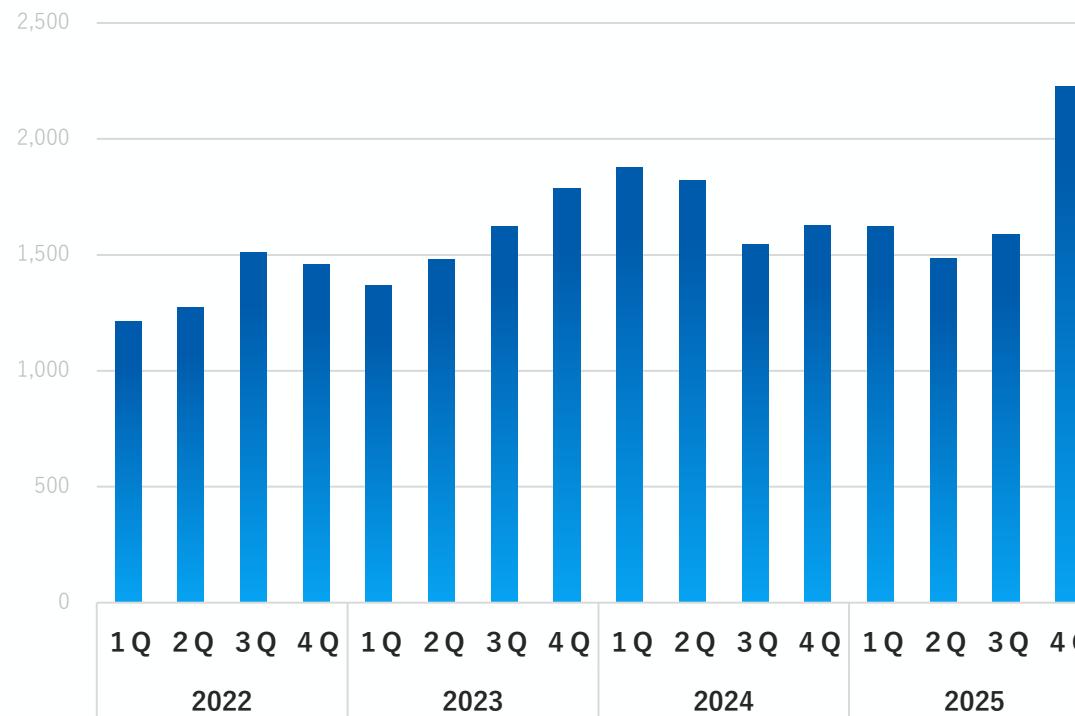
增收となるも、アフィリエイト減速と統合費用により減益

	2024年/通期	2025年/通期	対前年 同期差額
売上高	6,868	6,923	+ 54
営業利益	899	519	▲379
経常利益	948	479	▲468
親会社株主に帰属する 四半期純利益	669	1,539	+ 870

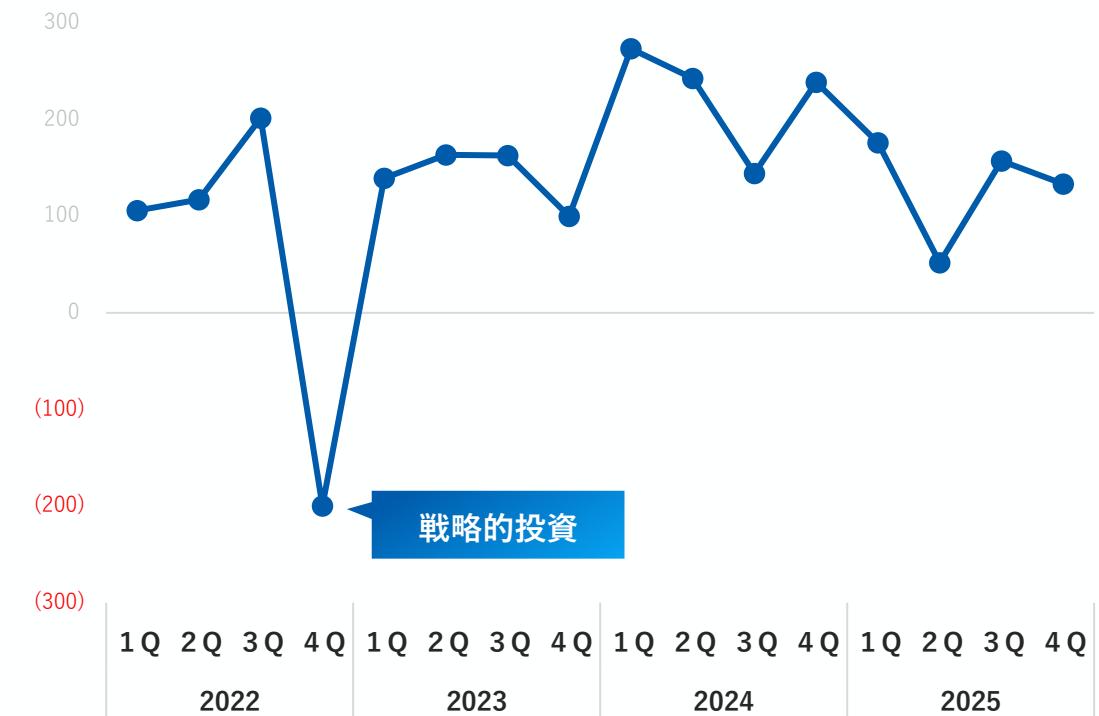
結論と要約 | 売上高・営業利益推移（連結）

経営統合により、4Qの売上高は大きく伸長

四半期売上高推移



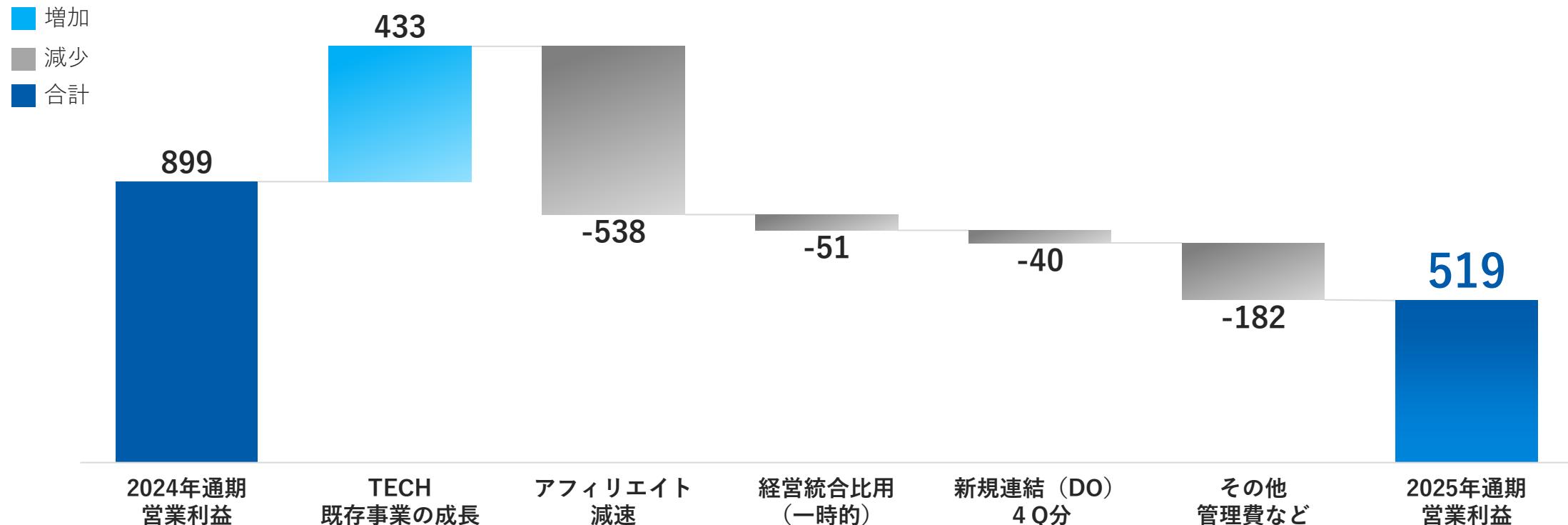
四半期営業利益推移



結論と要約 | 営業利益推移（連結）

経営統合に伴う一時費用および新規連結グループ会社の先行投資により減益も、既存のストック事業は成長を継続

■ 営業利益の推移

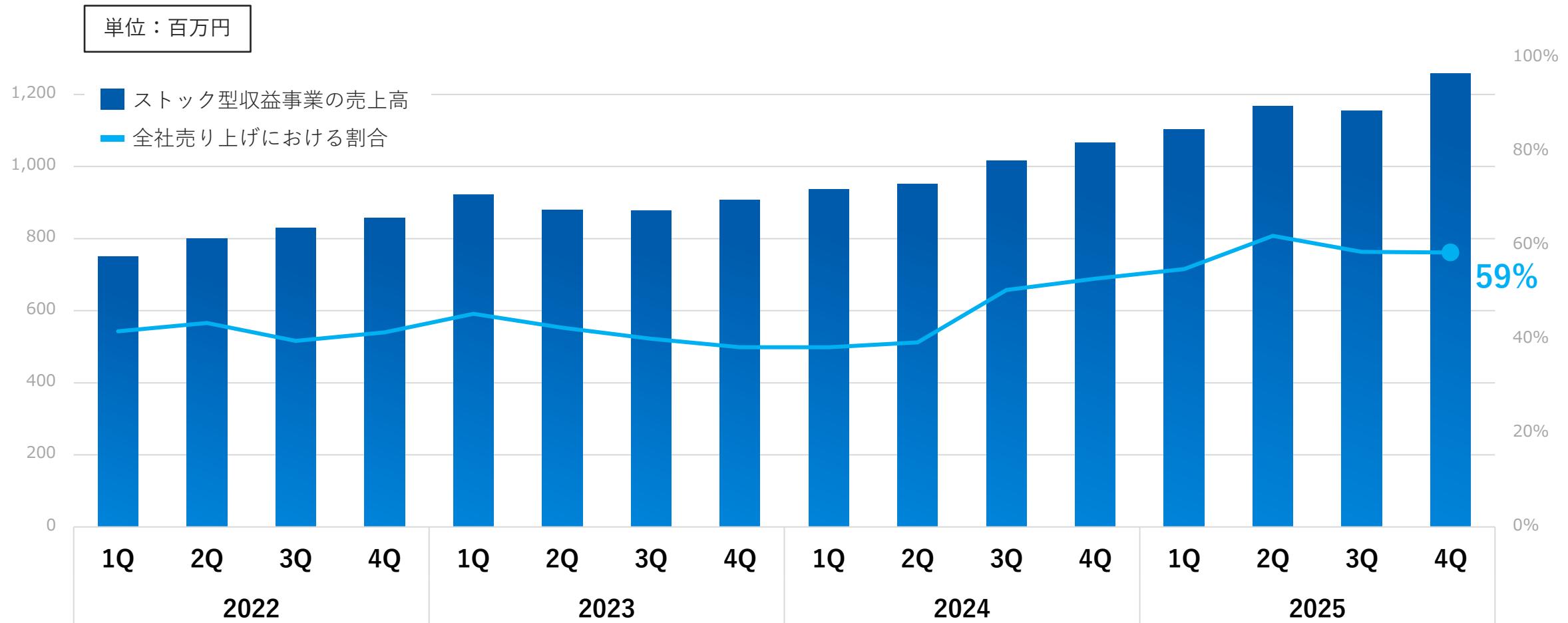


03

ストック型収益事業の拡大

Expansion of recurring revenue businesses

ストック型収益事業は順調に拡大



- ・ストック型収益事業：SEMサービス（MEO含む）、メディアサービスの「エキテン byGMO」及び不動産テック事業
- ・GMOデザインワン（旧デザインワン・ジャパン）は8月決算でしたが、12月決算に置き換えて集計しています

04

2025年通期決算概要

Overview of Financial Results for FY2025

2025年通期決算概要 | 貸借対照表サマリ (連結)

単位：百万円	2024年/12月末	2025年/12月末	増減(%)
流動資産	2,428	4,585	+ 88.8%
(現金預金)	1,264	2,765	+ 118.8%
固定資産	339	1,139	+ 236.0%
資産合計	2,767	5,725	+ 106.9%
流動負債	1,393	1,592	+ 14.3%
固定負債	151	133	▲11.9%
負債合計	1,545	1,725	+ 11.7%
純資産	1,222	3,999	+ 227.3%
株主資本	1,219	3,941	+ 223.3%
負債純資産合計	2,767	5,725	+ 106.9%

2025年通期決算概要 | 損益計算書サマリ (連結)

単位：百万円	2024年/通期	2025年/通期	対前期差異
売上高	6,868	6,923	+ 54
売上原価	3,999	3,543	-
売上総利益	2,869	3,379	-
販売管理費	1,970	2,859	-
営業利益	899	519	-379
営業利益率	13.1%	7.5%	-
営業外収益	54	15	-
営業外費用	5	54	-
経常利益	948	479	-468
特別損益	0	1,141※	-
法人税等	279	79	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	669	1,539	+870

※ 負ののれん発生益1,141百万円を特別利益に計上しています

05

サービス別概況

Performance Overview by Service

2025年10月1日以降のセグメント区分

従来から変更なし。集客支援事業にGMOデザインワンの3事業を追加

集客支援事業

MEO Dash! by GMO **GMO SmaAD**

SEQ Dash! by GMO **GMO アプリ外課金**

GMOデザインワン 事業領域

エキテン
by GMO

DXソリューション

システム開発事業

不動産テック事業

GMO 賃貸DX

オーナーアプリ

入居者アプリ

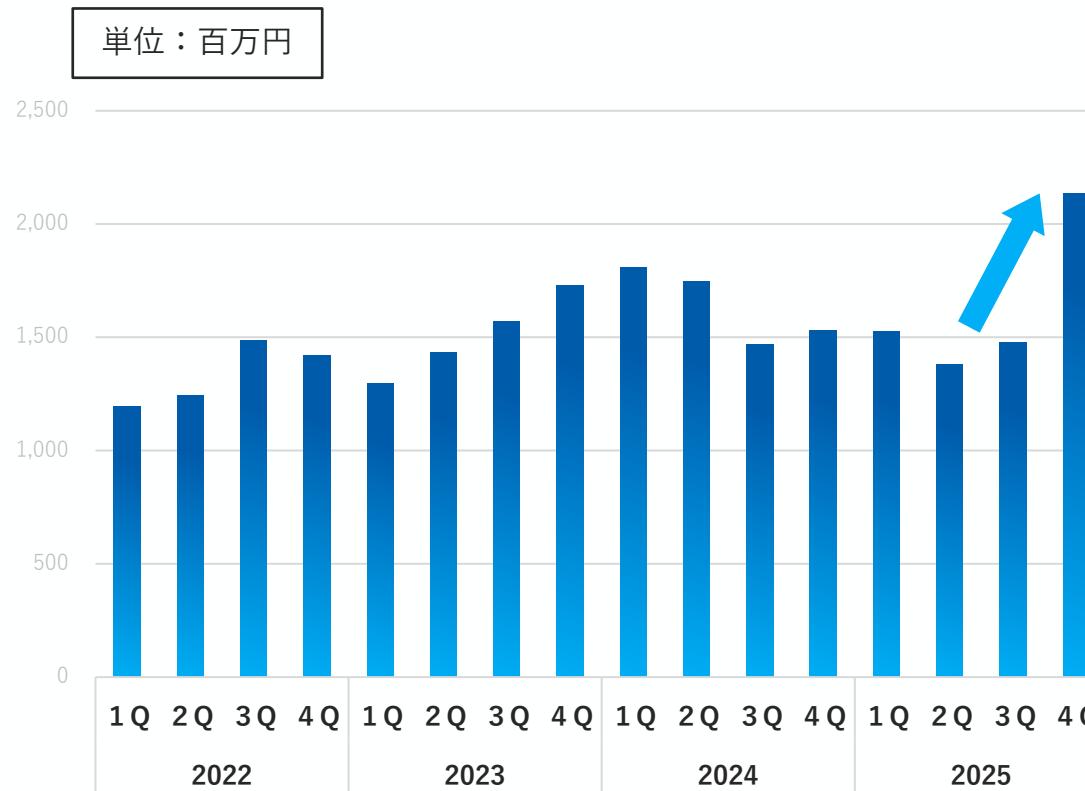
オーナーCRM

1 集客支援事業

集客支援事業

経営統合により、4Qの売上高は大きく伸長

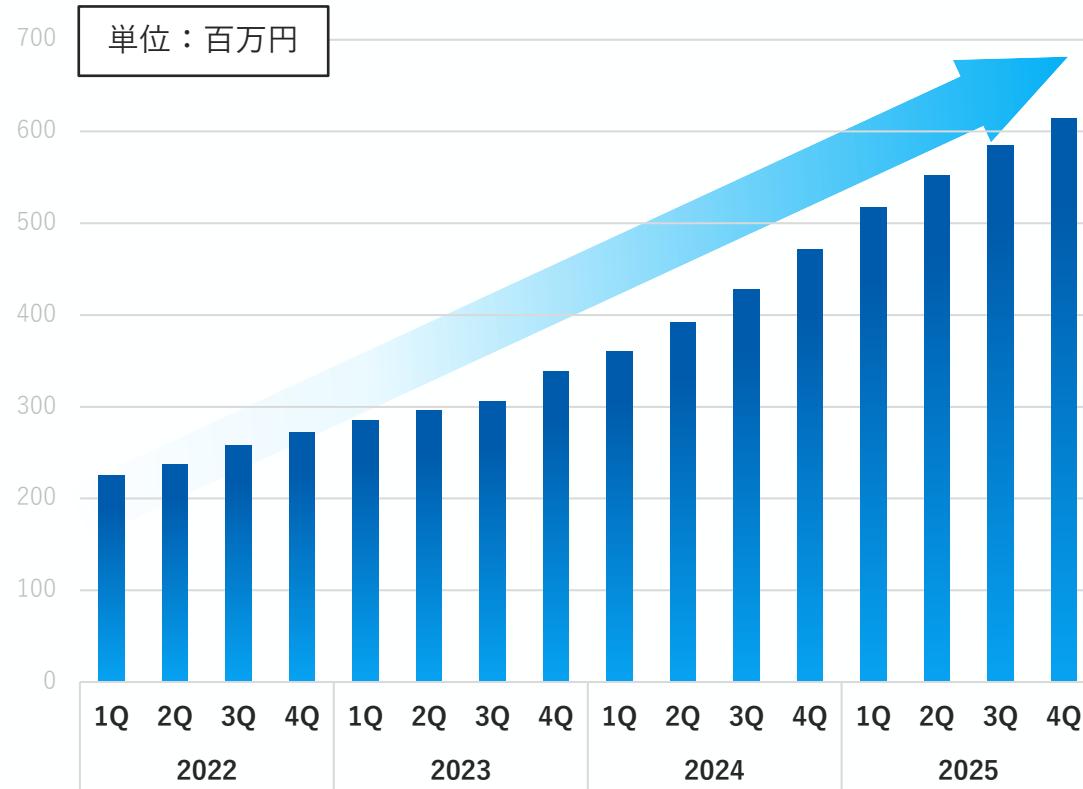
四半期売上高推移



四半期営業利益推移



四半期売上高推移



サービス別四半期概況

売上高 前年同期比

+30%

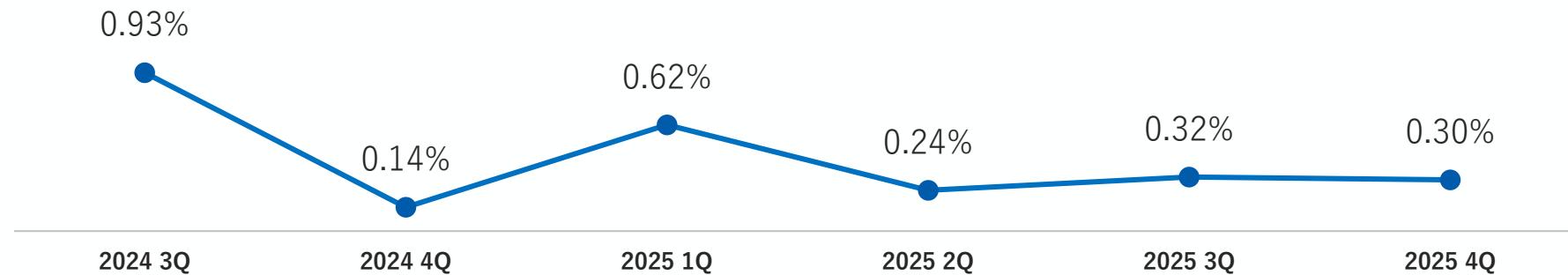
- SaaS、コンサルのストック売上好調
- CS組織強化
- AI機能の強化開発・新規人材戦力化

MEOサービス

解約率は1%未満と非常に低い水準

ストック収益として、安定的かつ継続的な収益基盤を確立

MEO SaaSサービスの解約率の推移



※カスタマーチャーンレート：各四半期毎に月次の解約率の平均を計算

MEOサービス

『MEO Dashboard byGMO』、『ITreview Grid Award 2026 Winter』
MEO部門で最高位「Leader」賞を史上初の19期連続受賞



2026.1.21

MEOサービス

「LLMO Dash! byGMO」を提供開始
～SEOノウハウとAI最適化の融合で「AIに選ばれる」存在へ～



2025.12.19

MEOサービス

独自の口コミ促進・管理ツールを東横INN全客室モニターに搭載
～顧客ニーズの即時収集とサービス改善を全国で加速～



2025.11.21

MEOサービス

品川区との連携で地域店舗の集客支援へ

～地図対策で、事業者の情報発信・集客力強化と地域産業の活性化を図る～



2026.1.26

■ 契約件数増

- 高効率のマーケ施策の継続実施
- パートナーネットワーク強化と精査

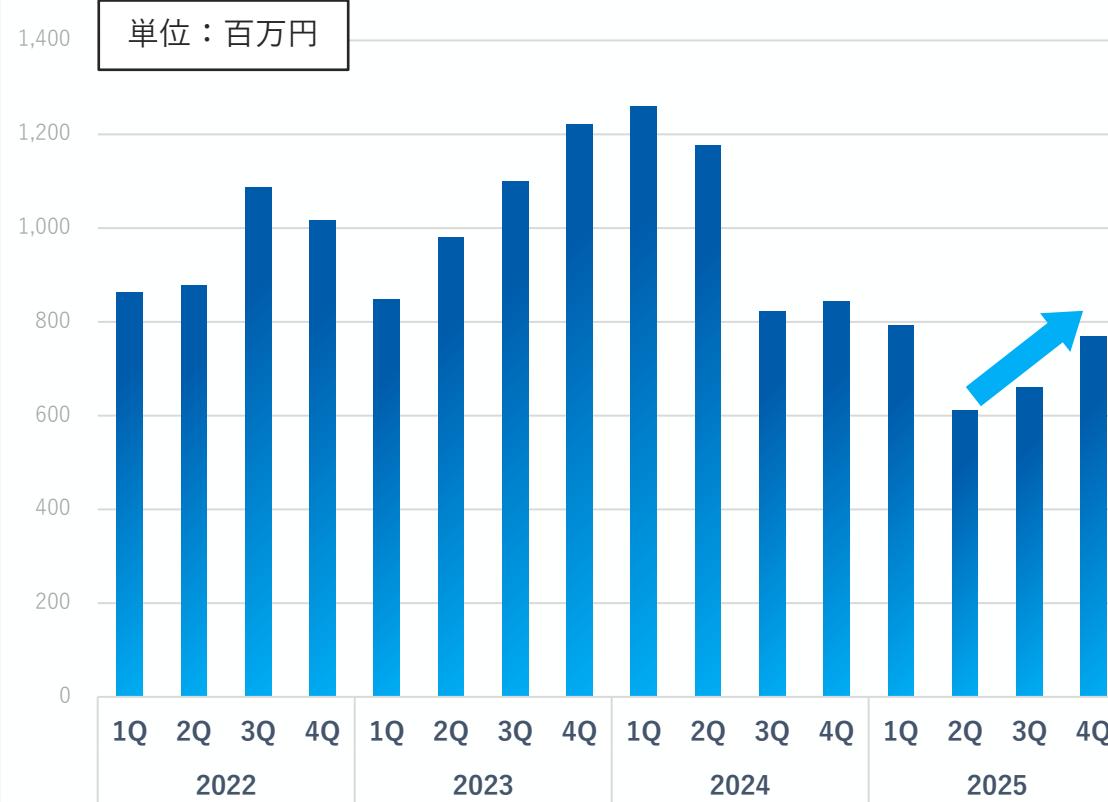
■ 単価向上 利益率向上

- 新機能開発の継続
- AI・RPAなどの積極活用（生産性UP）
- インバウンド向けオプションプラン開始

■ 製品強化

- AI技術の製品実装
- 提携Platformの拡大
- AIエンジニアの積極採用

四半期売上高推移



サービス別四半期概況

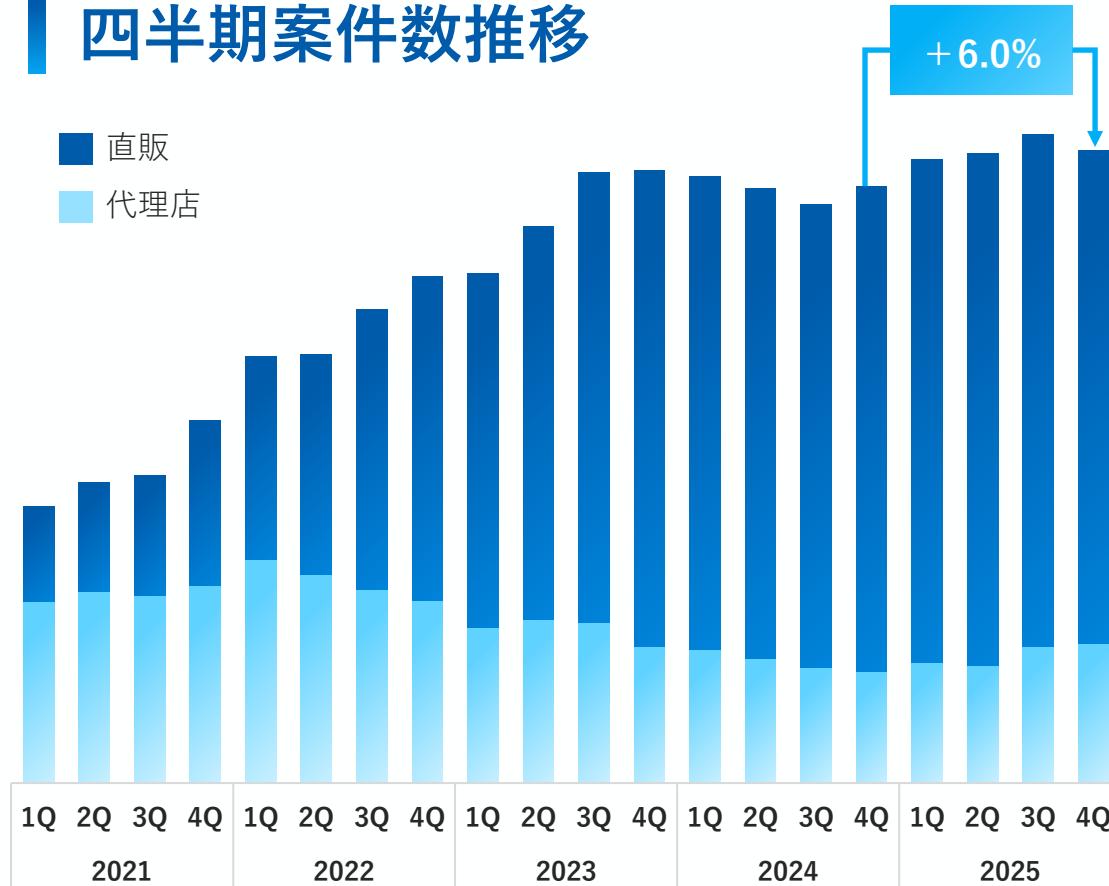
売上高 前年同期比

-8.9% 

- 前年同期比では-8.9%
- 前四半期比は + 16.7%
- 3四半期連続で増加、回復基調

四半期案件数推移

直販
代理店



サービス別四半期概況

案件数 前年同期比

+6.0% 

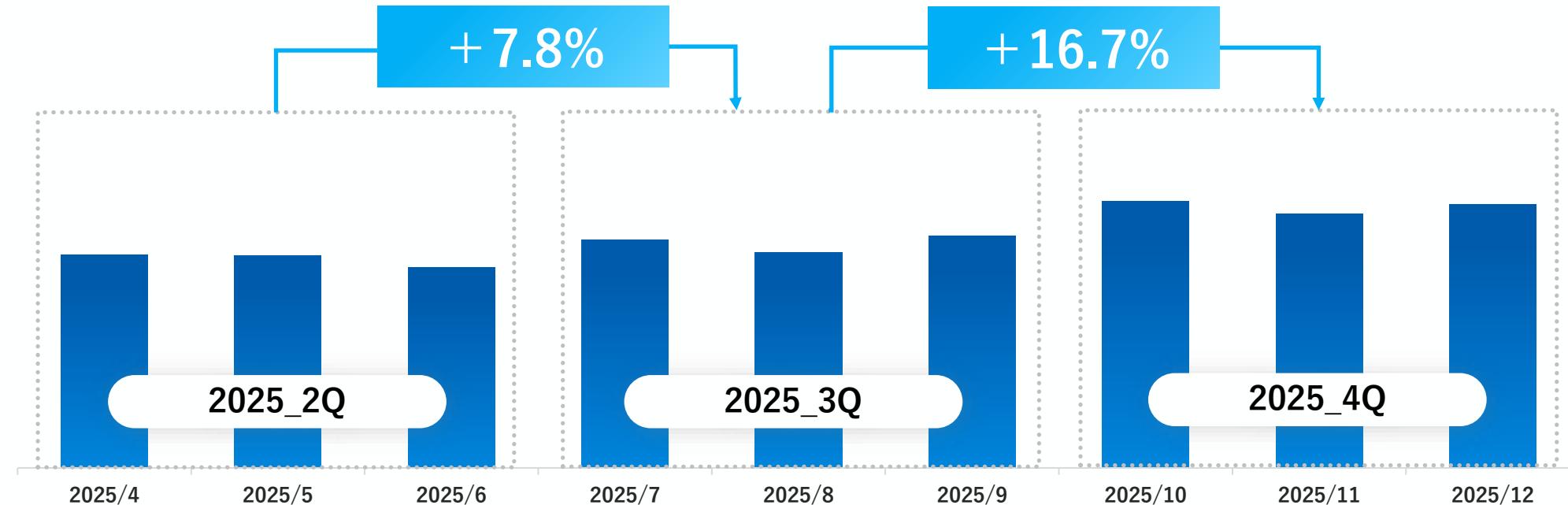
- 前年同期比では + 6.0%
- 直販案件数の前年同期比では + 1.6%
- 引き続き最高水準を継続

アフィリエイトサービス

2025年第4四半期売上

- 業績成長トレンドへの回復を目指した取り組みを推進し、獲得案件数の増加と単価向上を実現
- 売上は底を脱して2四半期連で増加、2025年第3四半期比で+16.7%

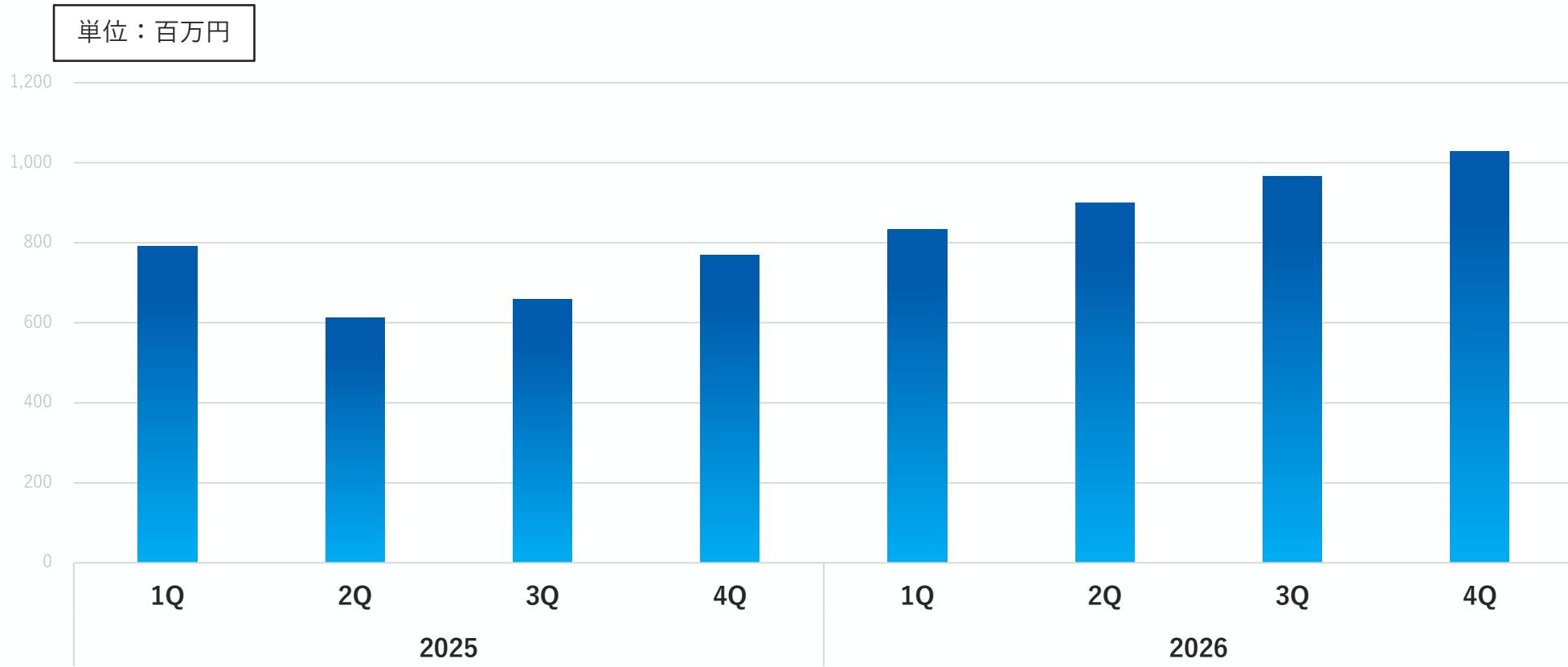
売上高推移



アフィリエイトサービス

2025年の回復基調を継続し、さらなる增收を実現

売上高予想



アプリ外課金の進捗状況

- 2025年は3アプリ実装済で順調に伸長も、収益貢献は限定的
- 追加4アプリへの導入決定、現在実装の準備段階
- スマホ新法施行後の顧客ニーズを着実に捉え、機能開発と実装を継続
- 新機能「フリーギフト機能」を提供開始、無料アイテムが配布可能に



新規顧客獲得増

- 海外営業人員数増加 (前年比 + 34%)
- イベント参加、出展数増加 (前年比 3倍)
- セミナー開催数増加 (前年比 8倍)

既存顧客単価向上

- アメリカ媒体へのアフィリエイト配信を開始
- 韓国媒体でのノンインセン配信の開始

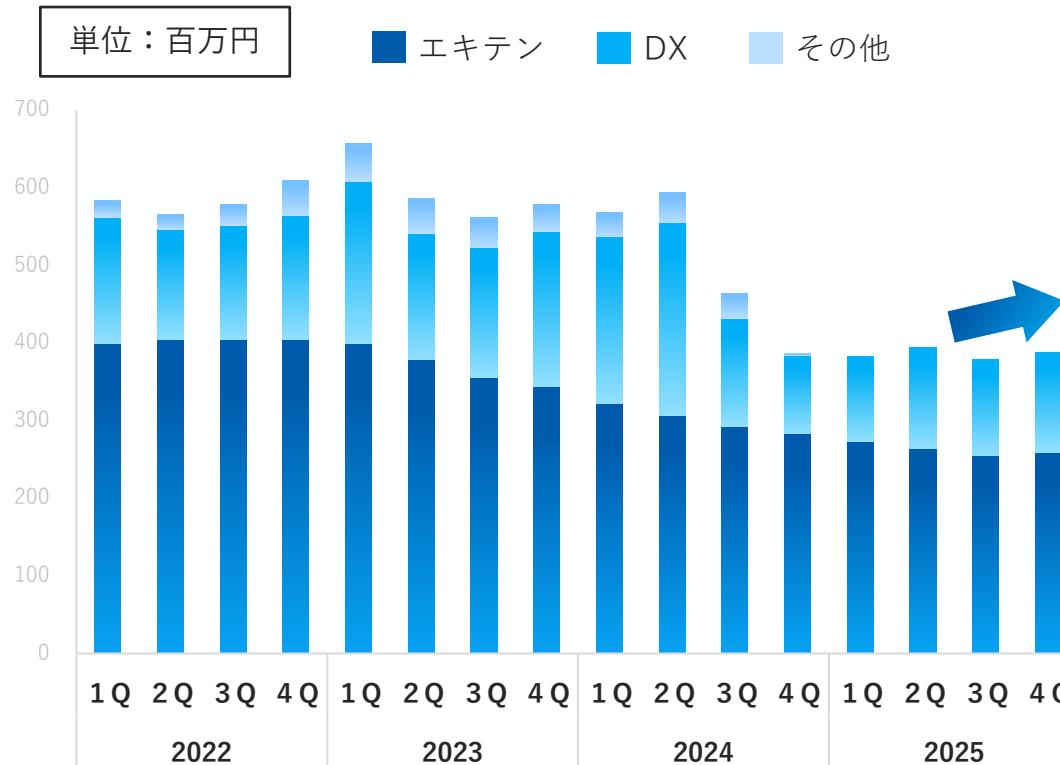
生産性向上

- 全体の7割を占める小規模取引案件業務を縮小し、取引規模の大きい案件業務にリソースをスイッチ
- AI活用によるバックオフィス業務の自動化

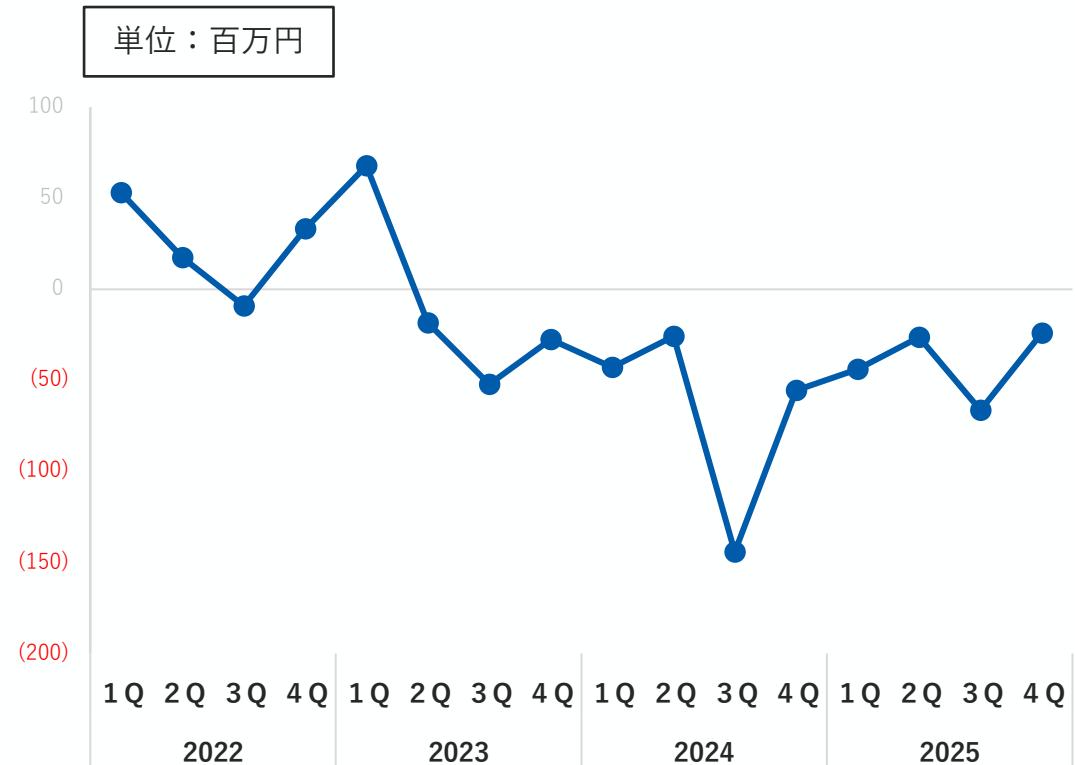
メディアサービス

「エキテン byGMO」の収益は下げ止まり。当期は再成長フェーズへ

四半期売上高推移



四半期営業利益推移



GMOデザインワン（旧デザインワン・ジャパン）は8月決算でしたが、12月決算に置き換えて集計しています

メディアサービス

「エキテン byGMO」の「公式ホームページ作成オプション」が
申込数300店舗を突破



2025.10.2

メディアサービス

「エキテン byGMO」、飲食店向け“定額・同時予約対応”的ネット予約機能を提供開始



2026.1.26

メディアサービス

「エキテン byGMO」、店舗の口コミをAIが要約する
「口コミ生成AI要約機能」をリリース

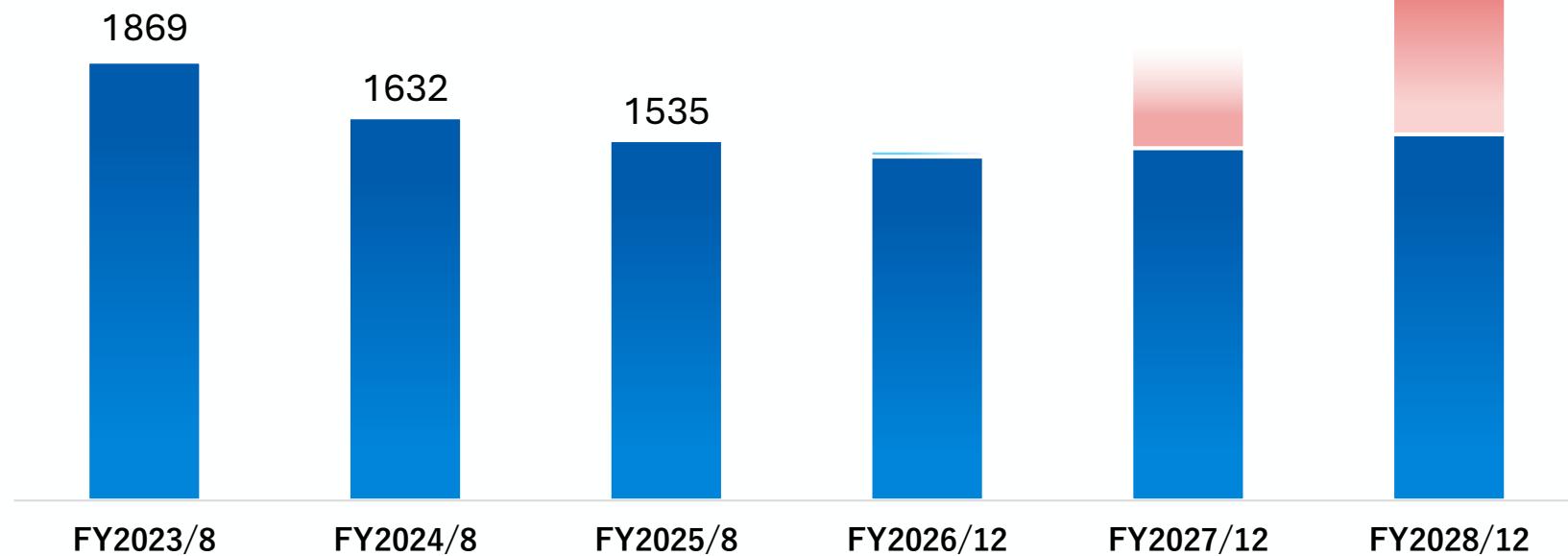


2026.1.5

売上高

単位：百万円

■ GMOデザインワン連携
■ MEO + エキテンシナジー



「エキテン byGMO」 有料会員増

- 25年で有料店舗減少は下げ止まりつつある
- ネット予約などの利便性向上で有料会員増加へ

統合効果の発揮

- MEOサービスとの販売連携
- SEOコンサルチームとのメディア強化

生産性向上

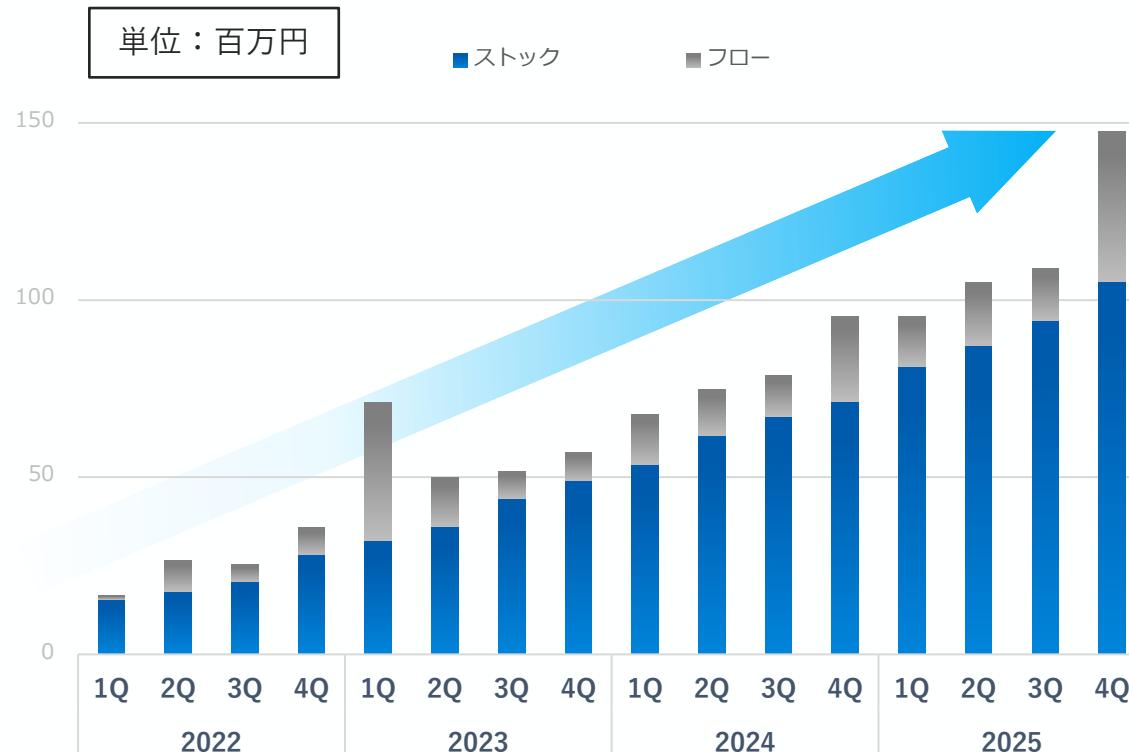
- ホールディングス内の開発内製化
- 開発効率アップ＆コスト圧縮を実現

2 不動産テック事業

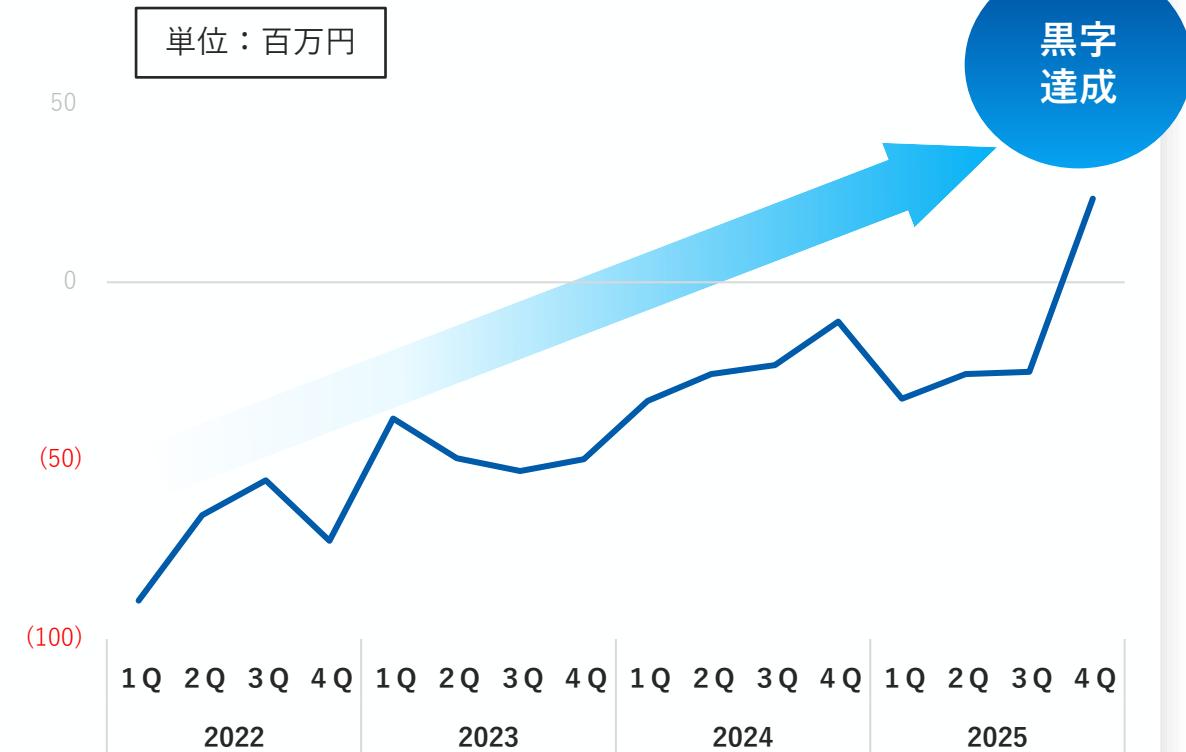
不動産テック事業

ストック収益の確実な伸長で岩盤収益増加、4Qは黒字化達成

四半期売上高推移



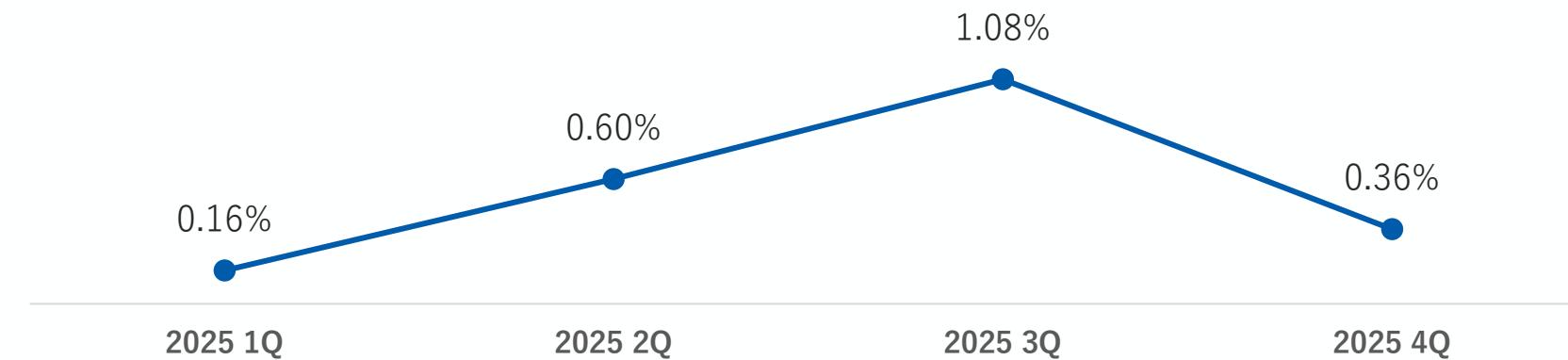
四半期営業利益推移



不動産テック事業

当社サービスの解約率は1%程度と低い水準にある

■ サービス解約率の推移



※グロスレベニューチャーンレート：各四半期毎に月次の解約率の平均を計算

不動産テック事業

『GMO賃貸DX オーナーアプリ』が利用オーナー数30万人を突破



GMO ReTechと都築電気が協業を開始 「GMO賃貸DX」 とクラウド賃貸管理システムがデータ連携

オーナーアプリ

入居者アプリ

オーナーCRM

GMO ReTech と 都築電気 が
協業を開始

GMO 賃貸DX と
クラウド賃貸管理システム がデータ連携

双方方向データ連携による情報の一元管理を目指し、
2026年6月より連携開始

TSUZUKI

GMO ReTech

2025.12.4

不動産テック事業

GMO ReTechが、東急住宅リース株式会社向け
「東急住宅リース オーナーアプリ」を開発



オーナーアプリ

GMO ReTech が

東急住宅リース株式会社 向け
「東急住宅リース オーナーアプリ」
を開発

DX推進を通じて、
オーナーの収益・満足度向上と業務効率化を両立

東急住宅リース **GMO ReTech**

2025.12.11

不動産テック事業

「GMO賃貸DX」と「Realsaber」がデータ連携を開始
不動産の情報を自動連携、管理業務を大幅効率化



圧倒的製品No.1へ

- 毎月の製品アップデート継続
- 製品ラインナップ増

利用者に 魅力ある製品へ

- オーナ様に非日常体験を
不動産オーナー向けエグゼクティブクラブ
- 入居者の利便性向上

営業体制強化

- 営業人員増
- 教育制度

06

業績予想

Performance Forecast

業績予想

経営統合により業績拡大、中期経営計画の1期目は成長基盤の確立へ

単位：百万円	2025年実績	2026年 通期業績予想	増加額
売上高	6,923	9,600	+2,676
営業利益	519	700	+180
経常利益	479	705	+225
親会社株主に帰属する当期純利益	398 ※1	443	+45

(内訳)

※1 負ののれん発生益1,141百万円を除く

セグメント別業績	集客支援事業(前期比)	不動産テック(前期比)
売上高	8,982 (+38.9%)	617 (+35.4%)
営業利益 ※2	666 (+15.5%)	33 (黒字転換)

※2 全社費用控除後

MEO・不動産

- ・ストック型収益の柱として引き続き伸ばす
- ・圧倒的No.1製品を提供する

統合効果

- ・「エキテン byGMO」 無料会員33万店舗顧客へのMEO販売
- ・SEO集客強化

立て直し

- ・アフィリエイトサービス及びメディアサービスの
「エキテン byGMO」を利益成長の牽引役へ転換

07

総括

Overall Summary

前期振り返り

- 経営統合により新経営体制が始動
- MEOサービスが引き続き大きく成長
- アフィリエイトサービスは回復基調に
- 不動産テック事業は4Qに黒字化達成

当期アクション

- 中期経営計画1期目、成長基盤の確立を目指す
- MEOサービス、不動産テック事業はNo.1サービスとしてプロダクト、組織力を更に強化（継続）
- アフィリエイトサービス、メディアサービスの「エキテン byGMO」は、再成長フェーズに乗せる

GMO TECH HD

本資料には、本日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。

また本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあるごとをご承知ください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではありません。